

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
下野市	薬師寺地区	令和3年3月26日	令和5年3月31日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	366ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	287ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	99ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	57ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	94ha
(備考)	

2 対象地区の課題

地区内の耕地について、中心経営体の耕作面積と今後中心経営体が引き受けきる意向のある耕作面積が、地域の約9割の農地をカバーしているため、これら中心経営体が効率的に営農していけるよう農地を集積・集約化させ必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区内の農地利用は、中心経営体である認定農業者が担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。
また、令和7年度完了予定の土地改良事業区域においては、事業において選定された担い手12名への集積、集約化を図る。